

令和6年度 事業報告書

実施事業

[I] ライフ・ラーニング・メンバーズ事業及び支援事業

生涯学習事業を推進する企業、学校、団体、自治体、個人で構成される

(1) ライフ・ラーニング・メンバーズ事業の普及

- ・LL会員の会員拡大を目的とするため各事業の新情報をプレスリリースし、随時HPに掲載することによって、財団の認知度を高め、事業の拡充につなげる
- ・生涯学習開発財団「GLLC Message&Report 2024」冊子16P制作・LL会員に配布する財団事業のご案内と活動報告として2022年11月から休刊していた情報誌に代わる冊子を発行
- ・「会員募集のご案内」冊子16Pを作成
- ・LLメンバーズ交流会
- ・博士号研究発表会・博士の会 懇親会
- ・セミナーハウス有隣園の紹介
- ・財団のHPにて会員関連のイベント告知などを発信する
- ・LL会員主催の表彰式やコンテストで「生涯学習開発財団賞」他を授与する

(2) 講演事業

共催：青山学院大学社会情報学部附置社会情報研究センター

一般社団法人ワークショップデザイナー開発機構

協力：青山学院大学社会情報学部ワークショップデザイナー育成プログラム事務局

シンポジウム（オンライン開催による）

- ① 2024年10月6日「多元的共生社会における生涯学習を考えるシリーズ」第33回シンポジウム
社会課題をおもしろがりながら「ゆるやかに変えていくための意味と仕組み」
—「鳥の劇場」の事例から社会やコミュニティとの関わりを考える—
講演者：中島諒人 鳥の劇場 芸術監督
- ② 2025年1月26日「多元的共生社会における生涯学習を考えるシリーズ」第34回シンポジウム
舞台は宇宙へ 宇宙飛行士訓練と演劇
講演者：中田星子 /SpaceBD 株式会社
講演者：北側達夫 /星槎大学/ 共生科学部客員教授
講演者：田野邦彦 /演出家/洗足学園音楽大学ミュージカルコース准教授

(3) 国際団体支援事業

1987年から後援しているハーバード大学男子アカペラグループ「クロコディロス」。

日本での活動を支援。財団顧問の佐藤梨奈氏がツアーに同行する。ウェルカムパーティ開催
クロコディロス公演を取材・財団HP掲載する

(4) 後援事業

財団の理念に適した会員の活動に共催及び後援

- ① 2024年7月19日(金) 協賛会員 株式会社オールアバウトライフワークス
「AJCクリエイターズコンテスト2024」表彰式 東京都美術館 講堂
第17回となる本年は、373点のエントリーがあったうち272点入選
生涯学習開発財団賞(銀賞)を5作品に授与する
- ② 2025年3月26日(水)～30日(日) AJCクリエイターズコレクション展 公募展第18回 後援
会場：東京都美術館1階 第2展示室

(5) 財団WEBサイトの維持・更新

財団の実施する全活動への理解促進のためコンテンツを適宜更新

- ・関連記事やコラムの更新
- ・講演事業のオンラインシンポジウムのYouTube動画、開催レポートを更新
- ・博士号取得支援事業、松田妙子賞、助成金事業の募集や結果報告など

- ・生涯学習開発財団賞など後援事業の結果報告、開催レポートを更新
- ・クロコディロス日本ツアー同行取材をWebサイトに記事掲載
- ・博士の会のWebサイト企画・検討中

〔Ⅱ〕 有隣園研修センター事業

山梨県河口湖にある有隣園研修施設をLL会員他一般の方も幅広く活用出来るよう公開

- ・研修施設として利用(ピアノ使用) ・利用5団体 109名利用 延べ15日
- ・音楽会として利用
- ・施設のメンテナンスを実施
 - 生垣等の剪定、高木枝処理・LPガス保安協会による検査
 - トイレ等不良修理・セミナーハウス修補・塗装・下壁防腐剤上塗り
 - ボート小屋修繕・ボイラー修繕・布団クリーニング
 - エレベーター点検

〔Ⅲ〕 助成金支給事業

生涯学習のより一層の推進を図るため、選考委員による審査の結果、調査・研究等に対し助成金を支給する

- ・募集期間:2024年7月1日～2025年1月15日 ホームページにて一般公募
- ・応募数:11名 本年度3名 助成金授与

〔Ⅳ〕 博士号取得支援事業

年齢が50歳以上で、知的好奇心を持ち、かつ博士号の取得を目指す方々を支援すると共に、来るべき高齢化社会の生涯学習を促進しより良い社会作りに貢献するため実施する

- ・令和6年度の募集を開始
 - ・募集期間:2024年9月2日～2024年12月6日
 - ・募集告知:文部科学省・総務省記者クラブ プレスリリース 財団WEBサイトに掲載
 - ・主要新聞社に郵送
 - ・全国地方国公立大学他に郵送144校/東京近郊の主要大学(21大学)に郵送
 - ・独立行政法人日本学生支援機構のWEBサイトに掲載依頼
 - ・GLLCWEBサイト博士の会作成に向けて、博士号取得者には論文要旨の提出を依頼
 - ・応募総数 :76名
 - 第一次書類選考:16名通過(2025年2月13日第二次選考の面接審査を実施)
 - 第二次選考:面接 6名合格
 - ・授与式: 2025年3月13日 財団会議室にて実施
 - 各合格者にインタビューを行いWEBサイトに掲載
 - ・2025年3月31日現在:申請者総数837名 受給者106名 博士号取得者69名
- ・GLLCWEBサイト博士の会作成に向けて、博士号取得者には論文要旨の提出を依頼
- ・WEB上で博士号取得者の学位論文・論文要旨を検索・整備
- ・博士号取得者インタビュー記事を順次HTML化
- ・グーグルアンケート実施
- ・博士号取得支援事業合格者100名を記念して博士号研究発表会・懇親会を開催

博士号研究発表会開催：2024年10月30日
博士の会会長 峯村昌子氏就任
博士の会 懇談会開催：2025年3月1日

〔V〕生涯学習開発財団 松田妙子賞 (Share your happiness)

「生涯学習」の新たな発展に寄与する個人や企業・団体を顕彰し、その活動内容および「生涯学習」の意義を広く社会に知らしめる目的で創設

- ・顕彰規程公開
- ・松田妙子賞募集開始
- ・募集期間：2024年7月1日～2024年10月3日
- ・文部科学省 プレスリリース配信
- ・第5回松田妙子賞募集開始・財団HP掲載
- ・選考委員会：選考委員会により選考を実施

受賞者： 齋藤 宏章 氏

＜研究テーマ＞

福島県浜通り地方における継続した医療活動

—弱者を取り残さない医療の提供に向けて—

〔VI〕その他

- ・財団移転 虎ノ門実業会館8階16坪に8月に移転
- ・情報誌クリッピング対応 5社 終了
- ・佐々木茂夫監事 退任（2月末）

収益事業

〔I〕資格認定事業

協賛会員

ライフ・ラーニング・メンバーズ会員の中で特に生涯学習に関する講座・プログラムを主催している企業・団体がレベルアップに応じて資格を与える際に財団がこれを後援する

- ・現在 14企業が発行している110の講座、資格を後援（2025年3月現在）
- ・財団WEBサイト上で協賛会員イベント活動紹介
- ・協賛企業へのサービス向上と今後の収益事業につなげる
- ・電子認証デジタル化を導入・開始（2023年12月開始）
- ・ブロックチェーンを使った電子認証システムを導入・開始
- ・株式会社プレセナストラテジックパートナーズ社長と理事長が対談
- ・新協賛会員：一般社団法人日本医療デザインセンター
- ・株式会社オールアバウトライフワークスより株式会社エンドレスへ事業譲渡により株式会社エンドレスが新規入会

〔II〕河口湖有隣園活用

新規プロジェクトの実施・旅館業申請に向け準備中

以上